

みちしるべ NO. 20

学校教育目標「自分から行動できる子・すすんで学ぶ子・たすけ合う子・きたえる子」



学びあい 支えあい 高めあい 笑顔あふれる学校
優しさと厳しさと温かさで
子どもを鍛え、育む地域の学校を目指して



芽ぐむ ～春の訪れとともに成長していこう～ 校長 川島 正晴

この学年になって、最後の月となります。生活も学習も、その学年にふさわしい内容を重ねてきたところですが、一人一人の思いや望みは「もっと大きく」「もっと高く」伸びたいと願う部分があるでしょう。これまで、子どもたちは自分らしく自分のペースで、目指すところや目標に向かってジャンプしています。家庭や地域の皆様のご支援とご協力に厚く御礼申し上げます。



わが肩にふれたる枝の芽ぐみたる 青邨(せいそん)

二月の末から三月の初めごろは、木芽時(このめどき)といって、木も草も一斉に芽を出し、春の開幕を告げる季節だ。日本には、植物が芽を出すことを表現することばが非常に多く、ちょっと数えても「芽ぐむ」「芽ぎす」「芽ばる」「芽だつ」「芽吹く」「芽ばえる」などがある。

この場合「芽ぐむ」「芽ぎす」とは、木の枝の先にちょっとそれとおぼしいものが現れた状態であり、「芽ばる」「芽だつ」は、その芽が大きくなった状態、「芽吹く」というと、遠くから見てこずえ一体がポオッと青みをおびている感じである。一方「芽ばえる」は草に言うことばで、芽が土の上にひょっこり顔を出したような時に言い、「もえる」となると、その芽が成長してそろそろ葉になりかけている時期だ。(金田一晴彦『ことばの歳時記』新潮文庫、平成29年12月、54刷、p.80.より)

人に対して「芽生え」と言うとき、物事の起こり始めや「きざし」の意味で使われます。「ひょっこり顔を出した」感じです。

木の芽が色づき膨らみ始める3月。どの子も芽を出し次の学年になる準備を始め、今の学年でやり残したことに全力で取り組んでいます。新しい自分の待つ4月になるために。予備校の宣伝は「桜より先に咲こう」と呼びかけますが、権小のみんなは、その時のために今、じっくりと学びを重ねてつぼみを大きく豊かにしているのです。4月・5月に花を咲かせばいい。今は、今できることに自分のペースで全力を尽くす時。

皆様の信頼と信託にこたえるべく、子どもたち一人一人が新年度のスタートに自分らしい花を咲かせることができるよう、3月は一年間のまとめと振り返りをしっかりおこなってまいります。子どもたちの一年間の学びと育ちを支えていただいた保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご支援に心から感謝申し上げます。令和4年度から令和5年度へ。新しい権小の「芽ぐむ」春の到来に向け、一層のご支援をよろしくお願いいたします。





権小News!

2 / 10 3年校外学習

日	曜	予 定
3/1	水	ジャガイモ苗植え（5年）
2	木	学習参観・懇談会
3	金	6年生を送る会
6	月	特別日課
7	火	重点清掃
8	水	重点清掃
9	木	特別日課 重点清掃 クラブなし（4～6年6時間授業）
10	金	重点清掃
13	月	特別日課
15	水	卒業式予行
16	木	特別日課5時間授業 地区別一斉下校
20	月	特別日課 卒業式準備 給食終了
21	火	春分の日
22	水	3時間授業
23	木	卒業証書授与式 3時間授業
24	金	修了式 3時間授業
春休み～4 / 9		



3年生の校外学習で、警察署、消防署、郷土資料館、東公民館、さくらファームを見学させていただきました。

2 / 1 4年ケナフの紙すき体験



4年生がケナフの紙すき体験を行いました。花の飾りをつけたり、2種類（ケナフとパルプ）を合わせて作ったり、工夫して取り組んでいました。

2 / 14 4年和楽器体験



4年生が箏の演奏を体験しました。きれいな音が音楽室に響いていました。

2 / 7 児童会引継ぎ式



児童会を引き継ぎました。役員のみなさん、ありがとうございました。新役員のみなさんは、権小のよい伝統を引き継いでいきましょう。

2 / 24 すくすくタイム



本年度最後のすくすくタイムでした。1年間、ありがとうございました。

権小ホームページほぼ毎日更新中！